

事業報告書

(令和 2 年度)

社会福祉法人生活・文化研究所

目 次

I.	中期3か年目標（ビジョン）に基づく取組み状況	1
II.	運営状況	3
	1. 実施事業	
	2. 地域における公益的な取り組み	
	3. 理事会・評議員会・監事監査会の開催状況	
	4. 施設整備・備品等の購入	
	5. 職員配置	
	6. 苦情受付状況	
III.	事業所報告	7
	1. 共同生活ホーム移山寮（共同生活援助）	
	2. 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（生活介護・就労継続支援B型）	
	3. 相談支援事業所移山寮（特定相談支援・障害児相談支援）	

I. 中期3か年目標（ビジョン）に基づく取組み状況

『平成31年度～33年度中期経営計画書「第5章 具体的な施策と重点課題」』に従い、今年度は以下の内容に取り組んだ。

1. 利用者の満足、家族の安心を得る福祉サービスの提供

① 人権の尊重

- ・ 全員研修において倫理教育等についての研修を実施。日常においては個別支援計画の作成及びモニタリングを通じて利用者本人の意思を尊重するよう努めた。
- ・ 第三者委員の定期訪問、意見箱の設置等、相談しやすい環境づくりに努めた。
- ・ 全職員を対象に虐待防止研修及びチェックリストによる行動の振り返りを行った。県が行う虐待防止研修を受講し虐待防止体制等について理解を深めた。

② サービスの質の向上

- ・ 個別支援計画に基づき、一人ひとりのエンパワメント支援を推進。サービス提供方針を明文化し、個々の支援方針の共有に努めた。
- ・ 利用者・ご家族様アンケートの結果内容を踏まえ、可能なものは改善を図った。

③ 利用環境の向上

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを整備し、感染防止に努めた。県・町の補助金を活用し、空気清浄機や飛沫防止パネルの設置、マスクや消毒液、防護服等を購入した。感染症発生時における業務継続計画（BCP）は次年度策定する。
- ・ 災害時に備えライフラインや防災対策計画の定期点検を行った。災害時の備蓄品整備が滞っており、次年度は災害時における業務継続計画（BCP）の策定と併せて備蓄品の整備をすすめる。
- ・ 毎月建物内を点検し安全な利用環境を保つよう努めている。
- ・ 通所事業では多くの行事が中止となったが、10月に家族会合同「お楽しみ会」を開催し農場で小規模なバザー等を行った。日々の給食では自家栽培の野菜を使用し、季節感のある温かい食事の提供を行った。

2. 地域ニーズの把握と公益的な取り組みの推進

④ 地域における公益的な取組の推進

- ・ 社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」に加入し、「総合相談（トータルサポート）」及び、今年度から「経済的援助（ライフサポート）」を行った。各種会議に参加し情報収集に努めた。

⑤ 信頼と協力を得るための情報発信

- ・ 当法人ホームページ、「WAM NET 財務諸表等電子開示システム」、「障害福祉サービス等情報公表検索サイト」で経営情報や障害福祉サービスの情報を広く公表している。

3. 人を大切にし、人を育て、人を活かす職場環境の確立

⑥ トータル的な人材マネジメントの推進

⑦ 人材の定着に向けた取り組みの強化

⑧ 人材の育成

- ・ 職員の安全・健康確保のため、健康診断、ハラスメント防止体制の周知、メンタルヘルスのセルフチェック等の取り組みを行った。年次有給休暇取得義務化に伴い、取得しやすい環境づくりに努めた。
- ・ 次年度からの「同一労働同一賃金」への対応に基づく就業規程等の改正を行い、正規職員と非正規職員との不合理な待遇差の解消を図った。
- ・ 「採用、配置、異動、昇進・昇格」、「人材の評価」、「給与、その他の労働条件の設定」、「能力開発、教育」の総合的な管理・運用に課題があり、次年度も継続して取り組む。

4. 地域から信頼される経営マネジメントの実践

⑨ 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

- ・ 全員研修において公益通報相談窓口及び公益通報者保護規程の周知を行った。
- ・ 運営、経理、各事業の自主点検を行った。

⑩ 健全な財務規律の確立

- ・ 決裁規程により決裁権限者の明確化を図った。文書管理規程及び物品購入ルール（決裁と検品体制）の実践による内部牽制体制の強化に努めている。
- ・ 経理研修受講及び会計事務所から決算書策定支援を受け、適正な会計書類の策定に努めている。

⑪ 経営者としての役割

- ・ 経営理念や基本方針は、事業計画書への記載、掲示、職員全員研修や会議等の場を活用し、周知徹底を図った。
- ・ 経営者層の後任育成が課題。

II. 運営状況

1. 実施事業

<第二種社会福祉事業>

(1) 共同生活ホーム移山寮（事業所番号：0221200025）

サービス種類：指定共同生活援助（介護サービス包括型）

定員：5名

適用年月日：H30.10.1～R6.9.30

(2) 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（事業所番号：0211200043）

サービス種類	指定生活介護	指定就労継続支援B型
定員	10名	20名
適用年月日	H29.1.1～R4.12.31	H27.4.1～R3.3.31

(3) 相談支援事業所移山寮（事業所番号：0231200056（者）／0271200065（児））

サービス種類：指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業

適用年月日：R2.4.1～R8.3.31

<第二種社会福祉事業以外の事業>

(4) 生活困窮者就労訓練事業（事業所番号：0200000022）

定員：8名

2. 地域における公益的な取り組み

(1) 生活困窮者就労訓練事業

三戸地域自立相談窓口等と連携し生活困窮者への就労支援・中間的就労の場の提供を行う。
今年度の受入れはなかった。

(2) 社会福祉法人の社会貢献活動「青森県しあわせネットワーク」参加（青森県社協）

総合相談（トータルサポート）、経済的援助（ライフサポート）を行った。今年度は1件の相談があり、他の事業に繋げることができた。事例検討会に参加し情報収集及び機能強化を図った。

(3) 地域行事や取組への協力

まちカフェ（五戸町地域包括支援センター、介護予防と認知症早期発見の活動）に出店した。（その他のイベントは中止）

※感染症対策により、例年行っている「地域への活動場所提供」「地域住民対象の行事開催」「ボランティアの受け入れ」は中止となった。

3. 理事会・評議員会・監事監査会の開催状況

(1) 監事監査会

開催日時：令和2年5月15日 13:15～14:45

場所：移山寮本館 多目的室

出席監事：三浦啓子、金澤實

出席理事・職員：大西理事長、大西施設長、松山事務長、小泉

重大な指摘事項：なし

(2) 理事会

開催日	出席者数		主な議案等
	理事	監事	
5月25日	5名 (欠1)	2名	[決議事項] 第1号議案 令和元年度事業報告並びに計算関係書類等の承認について 第2号議案 定時評議員会の招集事項について [報告事項] ①理事長職務執行状況報告について ②その他（新型コロナウイルス感染症への対応策について） ※全て議案通り承認
11月16日	6名	2名	[決議事項] 第1号議案 令和2年度補正予算案について 第2号議案 規程類の改正について [報告事項] ①理事長職務執行状況の報告について ②事業中間報告 ③経理中間報告 ※全て議案通り承認
3月26日	6名	2名	[決議事項] 第1号議案 令和2年度補正予算案について 第2号議案 令和3年度事業計画案について 第3号議案 令和3年度当初予算案について 第4号議案 規程類の改正について 第5号議案 第三者委員の選考について [報告事項] ①社会福祉充実残額見込みについて ②その他（役員、評議員、評議員選任・解任委員の任期満了の確認） ※全て議案通り承認

(3) 評議員会

開催日	出席者数	主 な 議 案 等
6月15日	評議員7名 (欠0) 監事2名 理事2名	〔決議事項〕 第1号議案 令和元年度計算書類等の承認について 〔報告事項〕 ①令和元年度事業報告について ②指導監査の実施結果について ③その他（新型コロナウイルス感染症への対応策について） ※全て議案通り承認

4. 施設整備・備品等の購入

設置日	品名	取得価格	用途
4/28	ノートパソコン(TOSHIBA)	¥104,500	職員用/更新
5/12	ミニ耕うん機(YK650MR)	¥258,500	農作業用/増設
6/25	誘導灯(8台)	¥330,000	GH棟/更新
9/28	ワンタッチテント(DXC-3045)	¥113,000	イベント用/増設
12/25	ワゴンR(中古)	¥110,000	生産活動等/更新



ミニ耕うん機



ワンタッチテント



誘導灯

※上記の他、社会福祉関係施設安全管理対策給付金（五戸町）、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（青森県）を活用し感染症対策のための備品等を購入した。



ノートPC、タブレットPC等



非接触型温度計



自動アルコールディスペンサー



空気清浄機

5. 職員配置 (R3.3月末現在)

区 分	職 名	常 勤	非常勤	常勤換算数	
共同生活ホーム 移山寮	管理者	1名			
	サービス管理責任者	兼1名			
	生活支援員		兼1名	0.1	
	世話人		2名 (うち兼1名)	1.0	
多機能型障害福祉 サービス事業所 移山寮	管理者	兼1名			
	サービス管理責任者	1名			
	生活 介 護	嘱託医師		(1名)	(0.1)
		看護職員		1名	0.3
		生活支援員	1名		
	B 型	職業指導員	3名	7名	4.0
		生活支援員	1名	1名	0.6
		目標工賃達成指導員	1名		
	調理員		2名	1.3	
	送迎担当者(交代要員含む)		4名	1.1	
事務職員	2名				
相談支援事業所 移山寮	管理者	兼1名			
	相談支援専門員	1名			
		12名	17名	8.4	

6. 苦情受付状況

なし

III. 事業所報告

1. 共同生活ホーム移山寮（共同生活援助）

- ・ 入居者5名のうち、1名は4月～11月の期間、農事組合法人くらいしへ就職し、退職後は再び就労継続支援B型を3月31日まで利用した。他の入居者のうち3名は就労継続支援B型、1名は生活介護を利用した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、利用者・職員ともに、毎日の検温、体調確認、マスク着用、咳エチケット、手洗い・うがい、アルコール消毒といった感染症対策の徹底に努めた。町・県からの補助金を活用し、各居室に空気清浄機、食堂にアクリル板、玄関等に消毒用アルコールの設置等を行った。
- ・ 利用者本位の視点に立ったサービス提供のため、一人ひとりの特性に配慮し、個別支援計画を立案した。世話人と支援方針を共有し取り組みを進めた結果、個々の変化が見られるようになった。

(1) 利用者の利用状況（R3.3.31現在）

定員	利用者数	平均年齢
5名	5名	54歳

※日中活動先：生活介護1名、就労継続支援B型3名、一般就労1名（年度途中からB型）

(2) 開所日数と利用状況（R3.3.31現在）

※平均利用者数5.0人/日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	150	155	150	155	155	150	155	150	155	155	140	155	1,825人

(3) 主な年間行事

入居者会議	年5回
入居者健康診断（五戸町健診センター）	4/27（多機能型と合同）
協力医定期健診	7/14（多機能型と合同）
環境整備	随時
自治会のリサイクル活動	年10回
消防訓練	7/5、11/1
入居者誕生会	年4回（8月、11月、1月、3月）

※新年会は中止

2. 多機能型障害福祉サービス事業所移山寮（生活介護・就労継続支援B型）

新型コロナウイルスの感染防止の取組みとして、利用者・職員ともに、毎日の検温と体調確認、3密対策、マスク着用、咳エチケット、液体石鹸による手洗い、アルコール手指消毒、テーブルや出入口の取手・送迎車両の消毒、といった感染症対策を行った。部屋が手狭なため、昼食時間をずらしたり、空気清浄機を設置するなどの対応を行った。コロナ禍により、今年度はバス旅行、収穫祭、新年会などの多くの行事を中止したが、家族会からご協力いただき10月に「家族会合同お楽しみ会」を開催した。

生活介護では、サービス提供延数、平均利用数ともに利用率はほぼ横倍であった。利用者も年々歳を重ね、生産活動への参加が難しくなっている方もいる。残存機能の維持を目的としたレクリエーション活動等の積極的な取入れが必要と思われる。

就労継続支援B型では、サービス提供延数が前年度比96.8%と減少したが、平均利用者数は102.5%と増加した。利用者一人ひとりの希望や能力、特性を活かした支援に努めており、「加工、農業、受託、手芸、カフェ」の5領域の生産活動等の中から得意な仕事を選択することで、働く意欲や工賃向上に結び付いている。企業に出向いて働く「施設外就労」先との連携を密にし、今後も継続し地域社会との関わりを大事にしていきたいと考えている。

生産活動は、売上が▲169.3万円減少したが、収支差額を全て工賃に充当し、総支給額9,033,962円（前年度+43.4万円）、平均月額27,210円（+2,067円）となった。

(1) 利用者の状況（R3.3.31現在）

事業	定員	利用者数	平均年齢	住居のある地域
生活介護	10名	11名	58歳	五戸
就労継続支援B型	20名	29名	46歳	五戸、新郷、十和田、八戸

(2) 開所日数と利用状況

<生活介護> ※平均利用者数7.3人/日[前年度比99.8%]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	21	18	22	21	18	20	22	19	20	19	18	23	241日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	146	118	176	153	127	145	158	139	147	139	134	173	1,755人

※前年度平均利用者数・・・7.3人

<就労継続支援B型> ※平均利用者数20.7人/日[前年度比102.5%]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス提供日数	25	23	26	25	22	24	27	24	24	24	22	25	291日
サービス提供延数 (1日の利用者数合計)	477	448	529	527	428	515	577	497	527	487	452	586	6,050人

※前年度平均利用者数・・・20.3人

(3) 主な年間行事

月	事業所行事等	交流行事・見学等
4月	利用者健康診断	
5月	熱中症等予防啓発 嘱託医健診（生活介護）①	五戸町民生児童委員じゃがいも植え 五戸小学校畑ロータリー掛け
7月	協力医健診 消防部分訓練①	
8月	大掃除 嘱託医健診（生活介護）②	
9月	第三者定期訪問&相談日①	五戸町民生児童委員ジャガイモ収穫 五戸高校シソの実収穫ボランティア
10月	消防総合訓練② 利用者会議① 家族会合同お楽しみ会開催	
11月	インフルエンザ予防接種（田中医院） 感染症予防学習会 嘱託医健診（生活介護）③	
12月	第三者定期訪問&相談日② 大掃除	マックスバリュ北園店よりお菓子寄贈
2月	嘱託医健診（生活介護）④	
3月	第三者定期訪問&相談日③ 利用者会議② 利用者学習会	

※感染症対策により以下の行事は中止した。

交通安全・防犯学習会、事業所説明会、家族会バス旅行、グリーン・ツーリズム玉ねぎ収穫体験、五戸まつり見学、移山寮収穫祭、福祉大会見学、移山寮新年会、地元小中学校等の交流 等

3. 相談支援事業所移山寮（特定相談支援・障害児相談支援）

今年度は事業所からの紹介や役場との繋がりから、新規の計画相談に結び付いたケースが複数あった。また、問題を抱える利用者に対して支援が行き届かないことや、障害福祉サービスの利用を希望しないケースもあった。今後も利用者が住み慣れた地域で安心して暮らす事ができるよう、一人ひとりの特性を考え、将来どのようにしたいのか本人に寄り添った支援を考えながら、関係機関と連携を取り、相談業務に取り組みたい。

コロナ禍により面会ができない施設は、電話でモニタリングし、計画作成を行う等の対応をした。また、面会可能な施設や在宅の利用者様は、検温や消毒、マスクの着用、飛沫感染防止等の対策を徹底し、必要最低限の時間で面談を行った。

<特定相談支援事業>

(1) 契約者数（R3. 3. 31 現在）

113 件（五戸町 64 件、十和田市 19 件、七戸町 6 件、田子町 6 件、新郷村 6 件、南部町 3 件、おいらせ町 3 件、八戸市 2 件、三戸町 2 件、階上町 1 件、三沢市 1 件）

(2) 計画作成状況 ※請求月基準

種類	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
計画作成	22	26	11	30	89
モニタリング	46	63	52	48	209
合計	68	89	63	78	298

<指定障害児相談支援事業>

(1) 契約者数（R3. 3. 31 現在）

5 件（三戸町 2 件、田子町 2 件、五戸町 1 件）

(2) 計画作成状況 ※請求月基準

種類	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
計画作成	5	1	1	2	9
モニタリング	0	5	2	7	14
合計	5	6	3	9	23